

支部協だより

第112号

発行所
 NTT労組退職者の会
 沖縄県支部協議会
 沖縄県浦添市城間4-35-2
 TEL.098-870-7101
 FAX.098-875-7450
 責任者
 黒島善市

絶好調・退職後の練習成果

2013年「パークゴルフ大会」を、3月26日(火)午前11時から「糸満観光農園パークゴルフ場」において開催しました。開催前日は天気が悪く状況もあり気をもみましたが、参加者の日頃の行いが良かったのでしよう(？)当日は絶好のパークゴルフ日和とな

りました。52名の参加者は4名一組で和気あいあいと18ホールのプレーをおこないました。プレー終了後はレストランにおいて昼食を取りつつ、昔話や近況など賑やかに時をすごしました。そして、お待ちかねの成績発表・賞

品授与のセレモニーを行い、午後2時頃すべての日程を終了し帰途につきました。大会運営等を含めて大過なく終えることができました。次回以降も会員相互間の親睦・交流をさらに深めるために、多くの会員の皆様の参加を期待いたします。

なお、今回の大会開催にあたっては、電通共済生協、全労済沖縄県本部、沖縄県労働金庫浦添支店から、賞品等の提供をいただきました。ありがとうございました。

*成績

優勝：伊計文雄

二位：天久正範

三位：宜保定則

ラッキー7：宮良用淳

飛び賞：大城清善(10位)

照屋 恒(20位)

知念康正(30位)

嘉数幸仁(40位)

ブービー賞：島袋綾子

労金賞：渡嘉敷直久(15位)

全労済賞：大城光江(26位)

ホールインワン賞：

大城則江



成績発表



唯一のホールインワン大城さん



優勝の伊計さん



「吉川さおり」さんも参加



ナイスショット!でもボールの行方は?

宮古地区協

宮古地区協定期総会

3月9日(土)午後6時から、小料理店「ふるさと」で会員20名が参加して開催された。

下里会長を議長に選出し、県支部協黒島会長、総支部砂川安弘執行委員長の挨拶を受けた。砂川執行委員長は、組合の置かれている現状の報告と、団体交渉も大切だがそのベースとなつてくる情報通信政策が重要だ。そのため夏の参議院議員選でNTT労組組織内候補「吉川さおり」の再選が不可欠です。ご協力をお願いしたいと述べた。

その後の交流会では、オトリで盛り上がったが、Gゴルフを含め会員間の交流の場をもう少し持つて欲しいとの要望が出された。

- 会長 下里 茂博
 副会長 棚原 玄光
 事務局長 平良 寛
 幹事 平良 一枝

- 仲宗根 和枝
 仲宗根 玄雅
 砂川 正

- 会計監査 村吉 順栄
 松川 英世

総会に先立ち午後3時か

ら、副会長の棚原玄光さんが自身の畑を整備して造つたという8ホールの素晴らしいロケーションでGゴルフを楽しんだ。

グラウンドは芝で綺麗に整備されており、プレーにも申し分無かったが、それにも増して、付随する設備がすごかった。それは、キャビンガーを改造し、台所があり、カラオケも楽しめるという超豪華なもので、もちろん寝泊りもできる別荘そのもの。休憩所は直径3m程のバラボラアンテナを再利用し屋根にしたもので、テーブルを囲み7、8名が座れた。その他シャッター付きの車庫、シャワー室、なぜかトイレにテレビがセットされており見るこ

とが出来た。おまけに、周りに中程には野菜やミニトマトもあり、プレー中に美味しそうに食した上、お土産まで貰う会員もいた。今年80歳になられる砂川恵春さんも元気にプレーされていたのが印象的でした。

- 優勝 砂川 正
 準優勝 平良 一枝
 三位 与那覇武徳
 BB賞 平良 寛



八重山地区協

八重山地区協総会

会長 大島 克博



八重山地区協の皆さん

NTT退職者の会八重山地区総会が2013年3月16日(土)開かれました。午前中は真栄里の多田浜グラウンドゴルフ場で汗を流し、夜7時から市内の台湾料理店「蓬来閣」にて2012年度の総会を開きました。支部協議会から会長の黒島善市さん、NTT労組沖繩総支部より執行委員長の砂川

安弘さんも参加していただき
ました。

グラウンドゴルフは最高の
天気にも恵まれ、自慢の腕
前を発揮し気持ちよく、和気
あいあいとプレーしました。
表彰は総会終了後行なうと
し、上手の人がかならずし
も勝つとはならないペアー
方式を採用。総会ではこの
一年間の活動報告と、来年
へ向けての方針を満場一致
で採択しました。

役員もこの一年間地元で
の活動がなかったとし留任
することになりました。総
会終了後は「鷺の鳥節」の
三線、踊りで座開きをし盛
大に交流会をしました。最
後に昼間行なわれたグラウ
ンドゴルフの成績発表、表
彰をし、終りとしました。
成績は次の通りです。

優勝
(敬称略)

崎山用進・黒島孝子ペア

沖繩の皆さまへ



三月六日、参議院本会議
において、内閣総理大臣施
政方針演説をはじめ政府四
演説に対する代表質問に立
ちました。

私、「吉川さおり」にとっ
て当選後の通常国会で電波
法改正案に関する代表質問

二位
黒島善市・伊志嶺安晴ペア

三位
西銘榮弘・西泊助一西ペア

五位
新垣昭子・玉城正市ペア

ラッキー
砂川安弘・石垣吉民ペア

ブービー
新良ハツ・与儀守二ペア

ブービー
大高孝成・西表英樹ペア

祝巳年生

1941年(昭和16年)生まれ

高田 信子(宮古島市)

ぼらの会(104退職の
仲間)の皆さんと月2回
の模合と食事を・楽しい
おしゃべりで元気をもらっ
ています。2年ごとの旅
行も待ちどおしいです。

知名 定次(南城市)

地域の行事等には、努め
て参加して仲間との交流
を深め、毎日のんびりと

をして以来、実に五年ぶり
の機会を与えて頂き、しかも
今回はNHKテレビ中継入
りの代表質問になりました。

議会のチェック機能を果
たす観点から金融政策や構
造改革の認識を確認しなが
ら、質疑に入りました。

当選以来、一貫して取り
組んできた雇用、地方行財
政、消防・防災を中心に、
総理と関係大臣に見解を質
しました。ただ、本会議は

委員会質疑と違い、一問一
答形式ではないため、より
問題点を明らかにし、議論
を深めるため、今後も質疑
を重ね続けていきたいと考
えています。

沖繩県の皆さまには常日
頃よりお世話になり感謝申
し上げます。昨年の五月十
五日で復帰四十周年を迎え、
その期を「沖繩振興特
別措置法」が民主党政権時
代に改正されました。しか
し「基地の沖繩」というも
のが全く払拭できずに、基

過ごしている今日この頃
です。
長嶺 瞳(南風原町)
まだ若いつもりで頑張っ
ています。

定期法律相談(予約制)の案内

組合員・退職者への福祉サービスの一環として法律相談(予約制)を
実施しています。相談日は、以下のとおりです。

例えば... ●遺産相続 ●不動産関係 ●男女関係 ●金銭トラブルなど

弁護士 池宮城 紀夫(NTT労組弁護士)

2013年4月17日(水) 14時~16時

総支部 1階会議室(城間)

申込・問合せ先: ☎098-870-4100 沖繩総支部(國吉)まで

※緊急を要する場合など、随時受付も実施しております。

(県支部協 ☎098-870-7101)



会員の行事参加 保険について

「行事参加保険」は、NT
T労組中央本部が団体で加
入しています。
退職者会の諸会議・諸行
事に参加した際の事故につ
いては、退職者の会員、そ

お知らせ

退職後、数年後の「退職者の会」 への加入について

NTT労組退職者の会の会則では、第3章第
5条1で「この会は、NTT、NTTグループ
会社退職の年金受給者、受給資格者(退職後5
年以内の者)で組織します」となっています。

60歳以降の完全退職後にもかかわらず未加
入だった元NTT社員(管理者含む)から、N
TT労組退職者の会への加入希望があるので、
検討して欲しいとの要望が各地区協からあり
ました。

この案件については、2013年3月4日
の第5回幹事会で、下記のとおり決めました。

- ①現会員または地区協の推薦を得て、満年齢
70歳までの加入申込を受け付けます。
- ②受付後、支部協幹事会で推薦して、中央協
議会の承認を得た後、会員となることができ
ます。
- ③退職後、6年を経過している方は、電通生
協関係の共済保険等の利用はできません。但
し、全労済関連の共済関連商品については、
利用が可能です。
- ④なお、任意脱会した元会員の再加入はでき
ません。
- ⑤加入希望者は、住所氏名及び電話番号を支
部協に連絡してください。「加入申込書」を直接
本人宛支部協より送付します。(事務局長:長嶺)

事務局だより

4・28について

安倍首相は、「7年間の占領
期間があったことを知らない
若い人が増えている。」として
4月28日を「主権回復の日」と
位置づけて政府主催の記念式
典を開くことを閣議決定した。
7年間の占領期間があった
ことは、戦争に負けて占領さ
れた事実を示している。
だとしたら、1945年8
月15日は、敗戦の日である。
従って、政府主催で毎年開催

される8月15日の行事は、「終
戦記念日」でなく「敗戦記念日」
とするべきである。そして教
科書でも、若い人々にこの事
実を知らせるために「敗戦の日」
と書き換えるべきであろう。

この戦争は、素晴らしい日
本国民に300万人以上の多
大な犠牲・死を与え、美しい
国土や町々を廃墟と追い込み
ました。太平洋戦争は、自然
消滅して終わったのではなく
(終戦したのではない)、敗戦
により占領されたことの実
を強く広く示すべきである。

4・28を「屈辱の日」として
いる沖繩からは、「あえて、4・
28を主権回復の日」と位置づけ
るなら、8・15を「敗戦記念日」
と位置づけて敗戦記念集会の
政府行事を行うべきであると
要求できる。そして、教科書
でも明示するべきである。

そのことよって、4・28
は、沖繩が「切り捨てられた歴
史的な日である」と日本国民が
学ぶことが期待される。
